



鶴岡市立鶴岡第四中学校 学校だより

や ま が

【学校教育目標】

一人で歩める 共に歩める

R7.12.25

二学期と2025年が終わります

二学期は二大行事のエネルギー溢れる様子が思い出されます。仲間とともに熱い気持ちを発揮し、最後に「四中がひとつ」になった笑顔の体育祭。クラスごとに試行錯誤を重ね、大きな感動を創りあげた合唱祭。どちらも頑張ったからこそ悔しい気持ちになった人もいたはずですが、行事後も明るい雰囲気の中で仲間と協力し合う姿が見られ、確かな成長を感じました。

終業式では各学年代表生徒が振り返りを発表しました。1年代表はTさん、2年代表はMさん、3年代表はGさん、生徒会代表はIさんです。年末年始休業中は家族とリフレッシュし、今年度の集大成である三学期を充実したものにしていただければと思います。

二学期の行事やPTA活動にはたくさんの保護者の方がお越しくださり、子どもたちの学びを支えていただきました。本当にありがとうございました。



次へつなげる成長の二学期

生徒会代表

約半年間あった長い二学期が今日で終わり、明日から冬休みが始まります。二学期は行事や日常生活を通して、自分自身が、クラスが、そして学年が一回りも、二回りも大きく成長することのできた実りの多い学期になったのではないのでしょうか。

十二月十日には生徒会役員選挙が行われ、来年度の四中を担う執行部が決定し、先週の生徒総会で例年より早く引継ぎが行われました。今年度残りの期間は、全学年が「次へつなぐ」という意識を持ち、来年度の四中や後輩のお手本となる姿を示していきましょう。

先日行われた「二学期の応用（アップレイド）」は生徒間での挨拶を活発にし、学校の雰囲気をより明るくするために行われた取り組みでした。初日から、先生方に限らず生徒間でも明るく元気な挨拶が飛び交っていてとてもよかったと思います。企画後、朝の挨拶当番をしている際の「おはようございます」は、声だけでなく会釈をしたり目を見て挨拶したりする人が増えてきているように感じます。挨拶や時間を守るなど当たり前のことを当たり前にしていくことはそう簡単にはできません。ですがその当たり前ができたとき、これからの生活や生きる上で大切なことに気づいていけるのだと思います。三学期はもちろん、来年度もぜひ挨拶四原則を意識したあたたかい挨拶を校舎いっぱいに響かせてほしいと思います。そして、行事や取り組みを通してより深まった縦と横の繋がりが挨拶をはじめとした四中の良さを生かしながら、より良いあたたかい四中に繋げていけるようにしましょう。

明日から始まる冬休み。私たち三年生にとっては受験に向けて、ラストスパートをかけた大切な時期です。体調をしっかりと整えながら志望校合格を目指して時間を有意義に使って過ごすようにしましょう。一・二年生の皆さんは二学期をしっかりと振り返り次の学年への準備期間「0学期」に向けて気持ちを高めていけるといいですね。

そして、よい形で、よい気持ちで三学期を迎えられるようにしましょう。



生徒の善行 紹介

少し前になりますが、11月17日の下校時、ご高齢の女性が道に迷われていたところに出会った2人の生徒がいました。風の強い日でしたが迷われた方が覚えているところまで一緒に送り、大変感謝されたとのことでした。その方は学区外の町の方でしたが、「温かい生徒のいる温かい学校、温かい地域」と感じられたことでしょう。

昨年度も何度か四中生の善行を紹介しました。見ず知らずの方にも、親切にふるまうことが自然にできることは本当に素晴らしいことです。

祝

入賞

おめでとう!

HPでの掲載を控えます

生徒の

活躍

連絡 12月には青森県東方沖地震が発生しました。冬眠しないクマの心配も身近に感じるころです。天災や事故、事件がない平和な日々を願いますが、万が一、生徒に緊急事態が生じた場合（急に連絡を取る必要がある場合を含む）、休日や閉庁日（12月27日～1月4日）は連絡 **mobi.**の緊急連絡をご活用ください。今年度初めからのご案内と変更はありません。どうぞよいお年をお迎えください。

連絡 **mobi.**の緊急連絡→

